

吉備中央町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (19年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 18年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
19年度	13,533	9,224,947	327,774	1,820,830	19.7	21.3

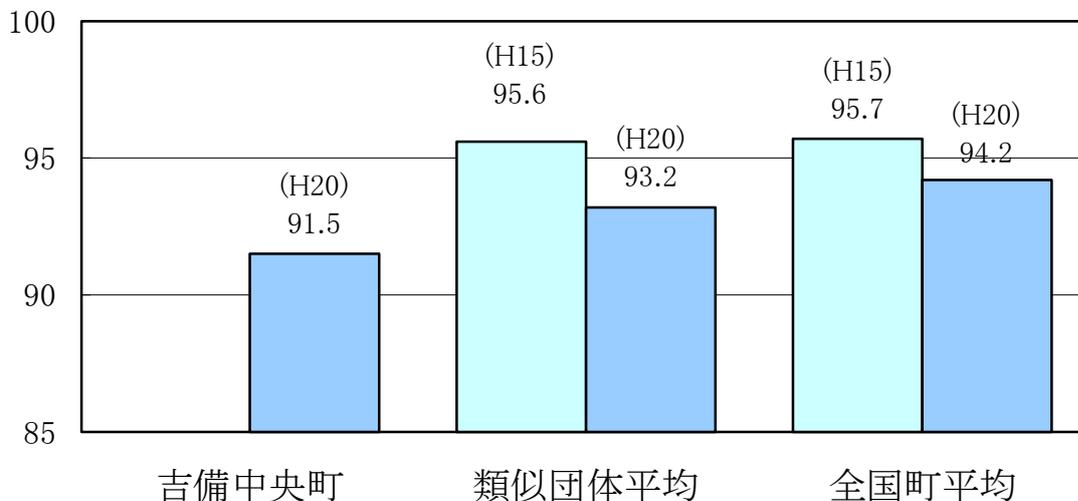
(2) 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費 千円
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
20年度	211	753,605	98,630	319,242	1,171,477	5,552	5,833

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。  
2 職員数は、20年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



(注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。  
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

## 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

### (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（20年4月1日現在）

#### ①一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
吉備中央町	44.6 歳	329,871 円	363,805 円	357,708 円
岡山県	42.1 歳	327,111 円	405,173 円	357,111 円
国	41.1 歳	325,113 円	- 円	387,506 円
類似団体	43.8 歳	325,488 円	363,810 円	352,770 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、19年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

#### ②技能労務職

区 分	公 務 員					民 間		
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)
吉備中央町	48.5 歳	29 人	237,024 円	246,086 円	243,213 円	-	-	-
うち給食調理員	47.2 歳	12 人	232,150 円	232,650 円	232,650 円	調理師	40.2 歳	242,800 円
うち校務員	49.5 歳	7 人	228,357 円	232,299 円	232,299 円	用務員	53.9 歳	225,900 円
岡山県	48.3 歳	383 人	341,535 円	384,173 円	353,067 円	-	-	-
国	48.9 歳	4,784 人	284,679 円	-	320,623 円	-	-	-
類似団体	49.1 歳	11 人	287,299 円	308,279 円	300,830 円	-	-	-

区 分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員(C)	民間(D)	C/D
吉備中央町	-	-	-
うち給食調理員	3,836,475 円	3,258,500 円	1.18
うち校務員	3,815,194 円	3,227,400 円	1.18

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成14年～16年の3ヶ年平均)

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

### (2) 職員の初任給の状況（20年4月1日現在）

区 分	吉備中央町	岡山県	国	
一般行政職	大学卒	161,600 円	178,800 円	172,200 円
	高校卒	140,100 円	142,300 円	140,100 円

### (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（20年4月1日現在）

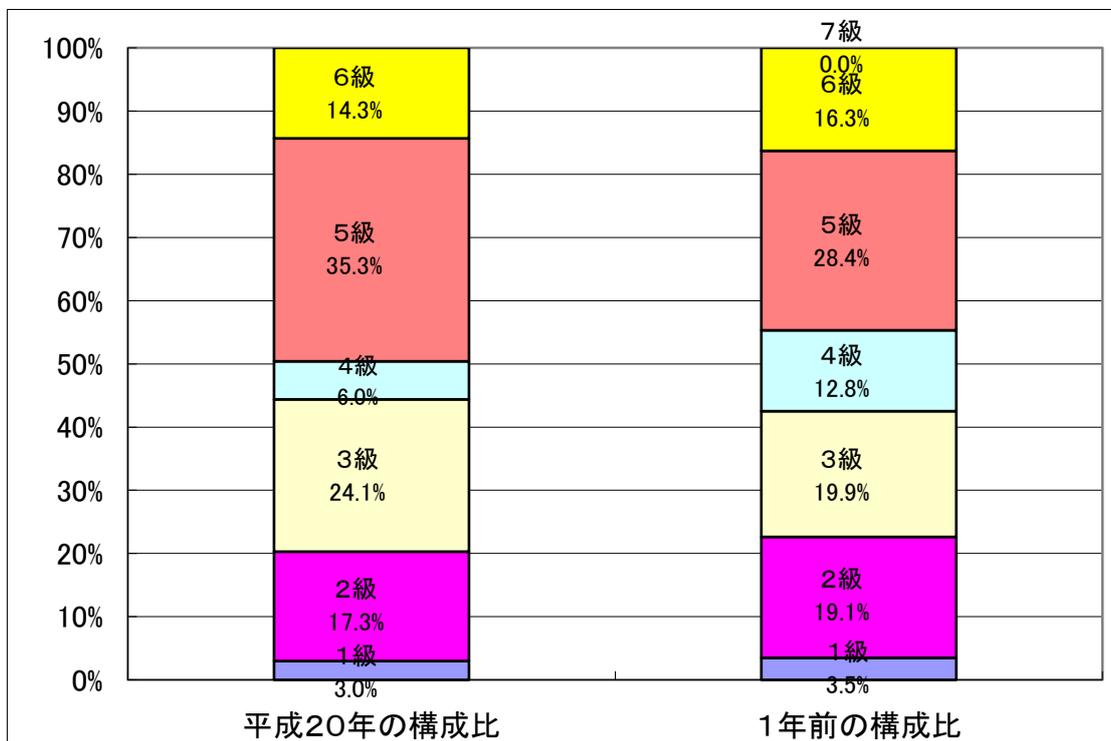
区 分		経 験 年 数		
		10年以上～15年未満	15年以上～20年未満	20年以上～25年未満
一般行政職	大学卒	250,400 円	273,600 円	355,800 円
	高校卒	225,900 円	265,200 円	342,300 円
技能労務職	高校卒	198,100 円	212,700 円	249,400 円
	中学卒	- 円	- 円	- 円

### 3 一般行政職の級別職員数等の状況

#### (1) 一般行政職の級別職員数の状況（20年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
7級	相当困難な業務を所掌する部長、参与の職務	0人	0.0%
6級	参与及び相当困難な業務を所掌する課長局長、所長、園長の職務	19人	14.3%
5級	課長、局長、所長、主幹及び困難な業務を所掌する園長、課長補佐、係長の職務	47人	35.3%
4級	課長、課長補佐、園長及び困難な業務を所掌する係長の職務	8人	6.0%
3級	係長及び相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主査、保育士の職務	32人	24.1%
2級	主査及び知識又は経験を必要とする業務を行う主事、技師、保育士の職務	23人	17.3%
1級	定型的な業務を行う主事、技師、保育士主事補、技師補、保育士	4人	3.0%

- (注) 1 吉備中央町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。  
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



#### (2) 昇給への勤務成績の反映状況

人事評価制度導入に向けて研修等行っており、今後、勤務成績を反映する予定。

#### 4 職員の手当の状況

##### (1) 期末手当・勤勉手当

吉備中央町	岡山県	国
1人当たり平均支給額(19年度) 1,651 千円	1人当たり平均支給額(19年度) 1,814 千円	—
(20年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.50 月分 ( 1.6 )月分 ( 0.75 )月分	(20年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.50 月分 ( 1.6 )月分 ( 0.75 )月分	(20年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 勤勉手当 1.50 月分 ( 1.6 )月分 ( 0.75 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～20%・管理職加算10～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5～15%・管理職加算10～25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

##### 【参考】 勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

人事評価制度導入に向けて研修等行っており、今後、勤務実績を反映する予定。

##### (2) 退職手当(20年4月1日現在)

吉備中央町	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年	(支給率) 自己都合 勸奨・定年
勤続20年 23.50 月分 30.55 月分	勤続20年 23.50 月分 30.55 月分
勤続25年 33.50 月分 41.34 月分	勤続25年 33.50 月分 41.34 月分
勤続35年 47.50 月分 59.28 月分	勤続35年 47.50 月分 59.28 月分
最高限度額 59.28 月分 59.28 月分	最高限度額 59.28 月分 59.28 月分
その他の加算措置 定年早期退職特例措置(2～20%加算)	その他の加算措置 定年早期退職特例措置(2～20%加算)
1人当たり平均支給額 ##### 千円 千円	

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、19年度に退職した職員に支給された平均額である。

##### (3) 地域手当

##### (20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)		926 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)		308,666 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
大阪市	12 %	1 人	12 %
岡山市	3 %	2 人	3 %
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%

##### (4) 特殊勤務手当(20年4月1日現在)

支給実績(19年度決算)	0 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(19年度決算)	0 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(19年度)	0.0 %		
手当の種類(手当数)			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊勤務手当	感染症等防疫作業従事職員	感染症防疫業務	1日につき1,000円を超えない範囲内
特殊勤務手当	行旅死亡人取扱作業	行旅死亡人取扱業務	1日につき2,000円を超えない範囲内
特殊勤務手当	火葬作業従事職員	火葬業務	1日につき2,000円を超えない範囲内

(5) 時間外勤務手当

支給実績（19年度決算）	12,848 千円
職員1人当たり平均支給年額（19年度決算）	174 千円

(6) その他の手当（20年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（19年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（19年度決算）
扶養手当	配偶者 13,000 円 2人まで（配偶者扶養） 6,500 円 1人（配偶者非扶養） 6,500 円 1人（配偶者なし） 11,000 円 その他 5,000 円 特定期間の加算 5,000 円	同じ		27,730 千円	261,603 円
住居手当	自ら居住するために住宅を借り受け現当該住居に居住し、月額12,000円を超える家賃を支払っている職員 家賃23,000円以下 家賃額-12,000円 家賃23,000円を超え55,000円未満（家賃額-23,000円）×2/1+11,000円 家賃55,000円以上 27,000円 自宅（新築または購入の日から起算して年以内のもの） 2,500円	同じ		5,192 千円	185,428 円
通勤手当	通勤のために自動車等の使用を常例とすること、片道2km以上であること ～ 5km 2,000 円 5km ～ 10km 4,100 円 10km ～ 15km 6,500 円 15km ～ 20km 8,900 円 20km ～ 25km 11,300 円 25km ～ 30km 13,700 円 30km ～ 35km 16,100 円 35km ～ 40km 18,500 円 40km ～ 45km 20,900 円 45km ～ 50km 21,800 円 50km ～ 55km 22,700 円 55km ～ 60km 23,600 円 60km ～ 24,500 円	同じ		17,069 千円	90,792 円
宿日直手当	4,200 円	同じ		5,205 千円	73,309 円
管理職手当	課長・室長・局長・所長 5 % 参事・園長 4 %	異なる	8～25%	8,381 千円	253,969 円

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期（4年＝48月）勤めた場合における退職手当の見込額である。

5 特別職の報酬等の状況（20年4月1日現在）

区分	給料	月額	等
給料	市区町村	720,000 円	(参考)類似団体における最高/最低額
	副町長	590,000 円	860,000 円、385,000 円
	収入役	- 円	679,000 円、380,800 円
報酬	議長	281,000 円	- 円、-
	副議長	228,000 円	326,000 円、223,000 円
	議員	207,000 円	269,000 円、173,000 円
期末手当	市区町村	(20年度支給割合)	250,000 円、152,000 円
	副町長	3.35 月分	
	議長	(20年度支給割合)	
	副議長	3.35 月分	
退職手当	市区町村	(算定方式)	(支給時期)
	副町長	給料月額(720,000円)×在職年数×支給割合(500/100)	(任期毎)
		給料月額(590,000円)×在職年数×支給割合(300/100)	(任期毎)

## 6 職員数の状況

### (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

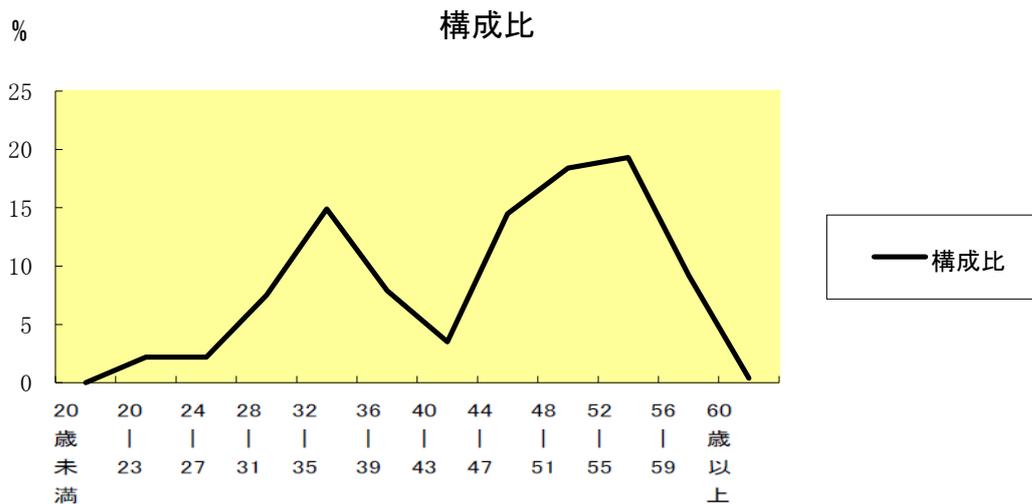
(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成19年	平成20年		
一 般 行 政 部 門	議 会	2	2	0	
	総 務	45	45	0	
	税 務	8	10	2	欠員補充
	農 林 水 産	36	29	-7	退職者不補充、欠員不補充
	商 工	8	6	-2	欠員不補充
	土 木	9	10	1	欠員補充
	民 生	41	42	1	保育士採用
	衛 生	10	11	1	衛生業務の増
	小 計	159	155	-4	〈参考〉人口1万人当たり職員数141人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数97.93人)
特 政 別 部 行 門	教 育	49	48	-1	
	小 計	49	48	-1	〈参考〉人口1万人当たり職員数 32人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数18.06人)
公 営 企 業 計 等 部 門	水 道	10	9	-1	浄水運転業務の減
	下 水 道	5	5	0	
	そ の 他	11	11	0	
	小 計	26	25	-1	
合 計		234	228	-6	参考) 人口1万人当たり職員数 119.39人

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

### (2) 年齢別職員構成の状況 (20年4月1日現在)



区 分	20歳 未満	20歳 〜 23歳	24歳 〜 27歳	28歳 〜 31歳	32歳 〜 35歳	36歳 〜 39歳	40歳 〜 43歳	44歳 〜 47歳	48歳 〜 51歳	52歳 〜 55歳	56歳 〜 59歳	60歳 以上	計
職員数	人	5人	5人	17人	34人	18人	8人	33人	42人	44人	21人	1人	228人

(3) 定員管理の数値目標及び進捗状況

①平成17年4月1日～平成22年4月1日における定員管理の数値目標

平成17年4月1日 職員数	平成22年4月1日 職員数	純減数	純減率
240 人	215 人	25 人	10.4 %

(参考) 集中改革プランにおける定員管理の数値目標 (数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成17年4月1日	平成22年4月1日	△25 (10.4%)

②定員管理の数値目標の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	17年	18年	19年	20年	18年～22年	(参考)
		計画始期	1年目	2年目	3年目	計	数値目標
一般行政	職員数	166	164	159	155	—	
	増減		△ 2	△ 5	△ 4	△11	
教 育	職員数	48	48	49	48	—	
	増減			1	△ 1	0	
公 営 企 業 等 会 計	職員数	26	26	26	25	—	
	増減				△ 1	△1	
計	職員数	240	238	234	228	—	
	増減		△ 2	△ 4	△ 6	△ 12 (48.0%)	

- (注) 1 計画期間は、17年～22年の5年間である。  
 2 ( %)内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。  
 3 増減は、各年の欄にあっては対前年比の職員増減数を、計の欄にあっては計画1年目以降現年までの職員増減数の累計を示す。